

2 各自治体の事例紹介

テーマ1 各地の特色ある取り組み

市庁舎の役割は

かつて： 街のシンボルとして存在

現在： 街のシンボル+市民サービスの為の施設

と変化しています。

各自治体が、取り組んでいるものの一部を紹介します。

テーマ1 各地の特色ある取り組み

①甲府市庁舎

②町田市庁舎

③長岡市庁舎

④富岡市庁舎

①甲府市新庁舎

日本設計・竜巳・山形・進藤・馬場設計
甲府市新庁舎建設設計共同企業体

計画経緯

庁舎建替えの目的

- (1) 耐震性の不足
- (2) 施設の狭隘化
- (3) ユニバーサルデザインへの対応不足
- (4) 情報化への障害
- (5) 機能低下



新庁舎建設の行程

平成20年5月	基本構想策定
平成21年7月	プロポーザルによる 設計者選定
平成22年3月	基本設計完了
平成22年10月	旧庁舎 解体完了
平成22年12月	実施設計完了
平成23年4月	総合評価一括発注方式 による施工者選定
平成23年5月	着工
平成25年3月	竣工
平成25年5月	供用開始



市民の賑わいを覆う『ブドウ棚新庁舎』

基本設計段階で行われた、計5回の市民ワークショップ





建築計画

設計方針・コンセプト

甲府らしさ

- ⇒ 「歩く街甲府」の拠点としての新庁舎
- ⇒ 甲府の庁舎としてのシンボル「ブドウ棚」
- ⇒ 市有林の活用

おもてなし

- ⇒ 市民活動の拠点として
- ⇒ わかりやすくつかいやすいユニバーサルデザイン
- ⇒ 安全・安心の庁舎（免震構造・防災活動拠点）

環境配慮型市庁舎

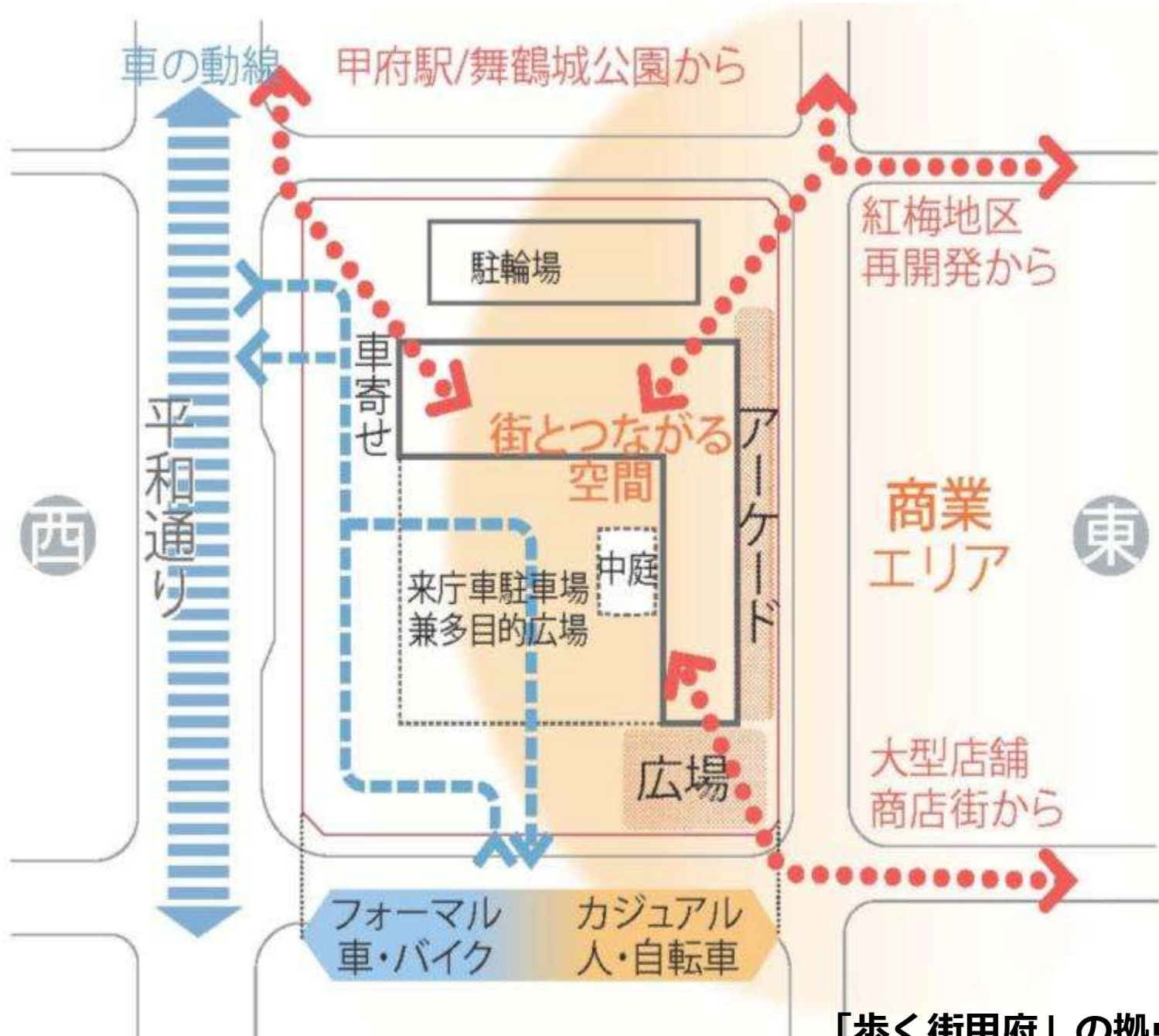
- ⇒ 甲府の自然環境を活かした庁舎
- ⇒ 周辺環境への配慮

「歩く街甲府」の拠点としての新庁舎

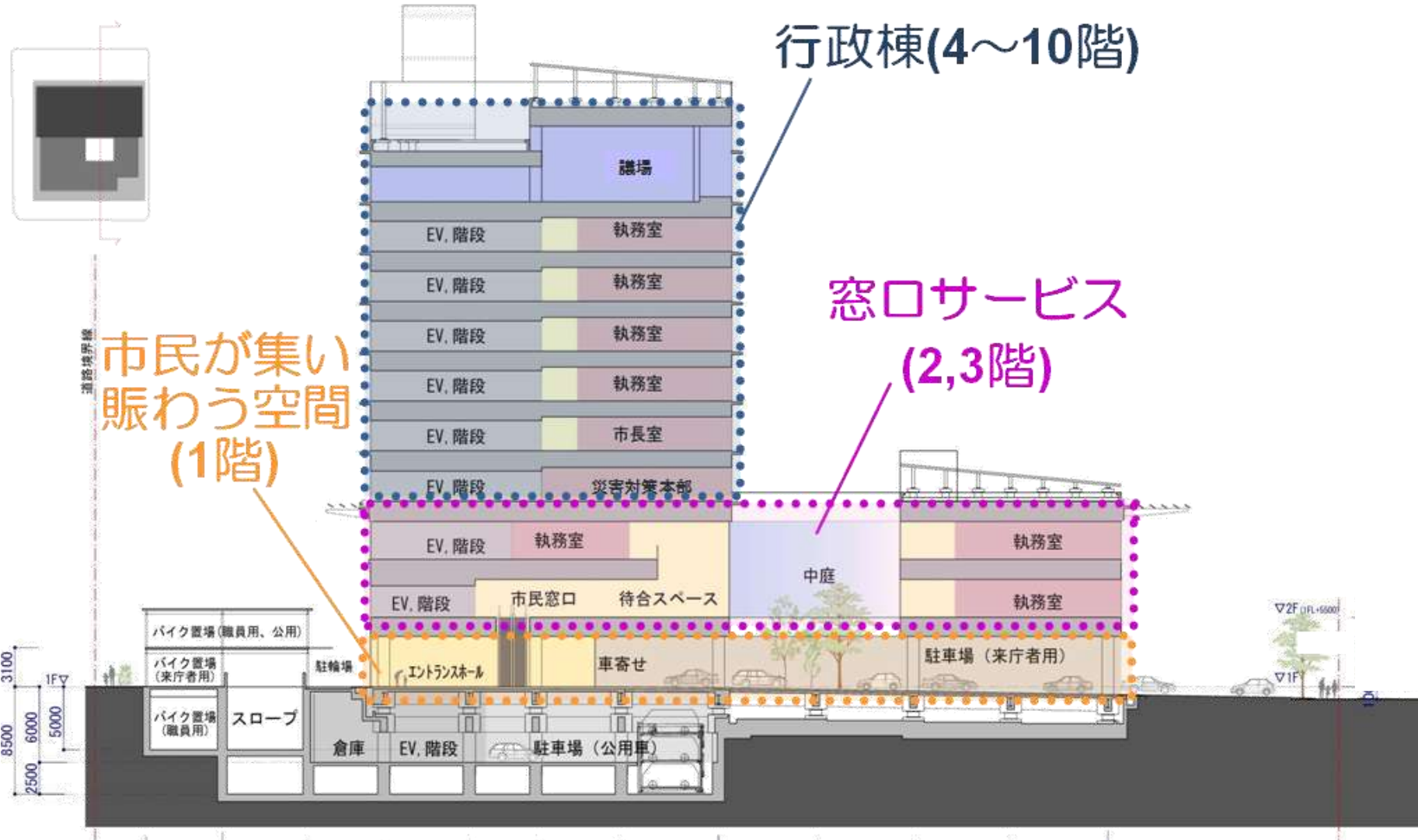




「歩く街甲府」MAP



「歩く街甲府」の拠点として



盲導犬用
トイレ

多目的トイレ

車寄せ

総合受付

エスカレーター

各種展示

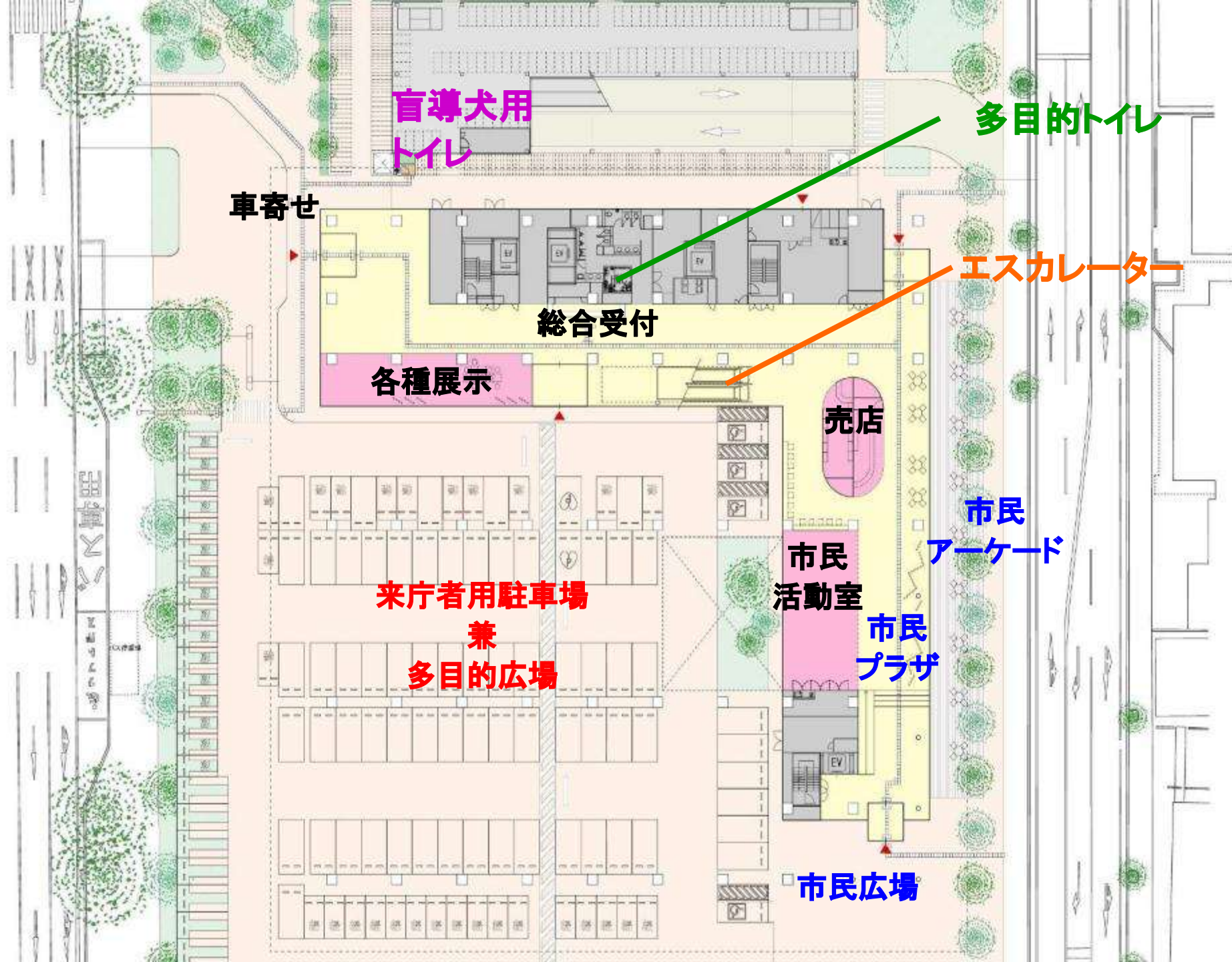
売店

市民
アーケード

来庁者用駐車場
兼
多目的広場

市民
活動室
市民
プラザ

市民広場





甲府らしさ

⇒ 甲府の庁舎としてのシンボル「ブドウ棚」

2200時間を越える日照時間は日本一











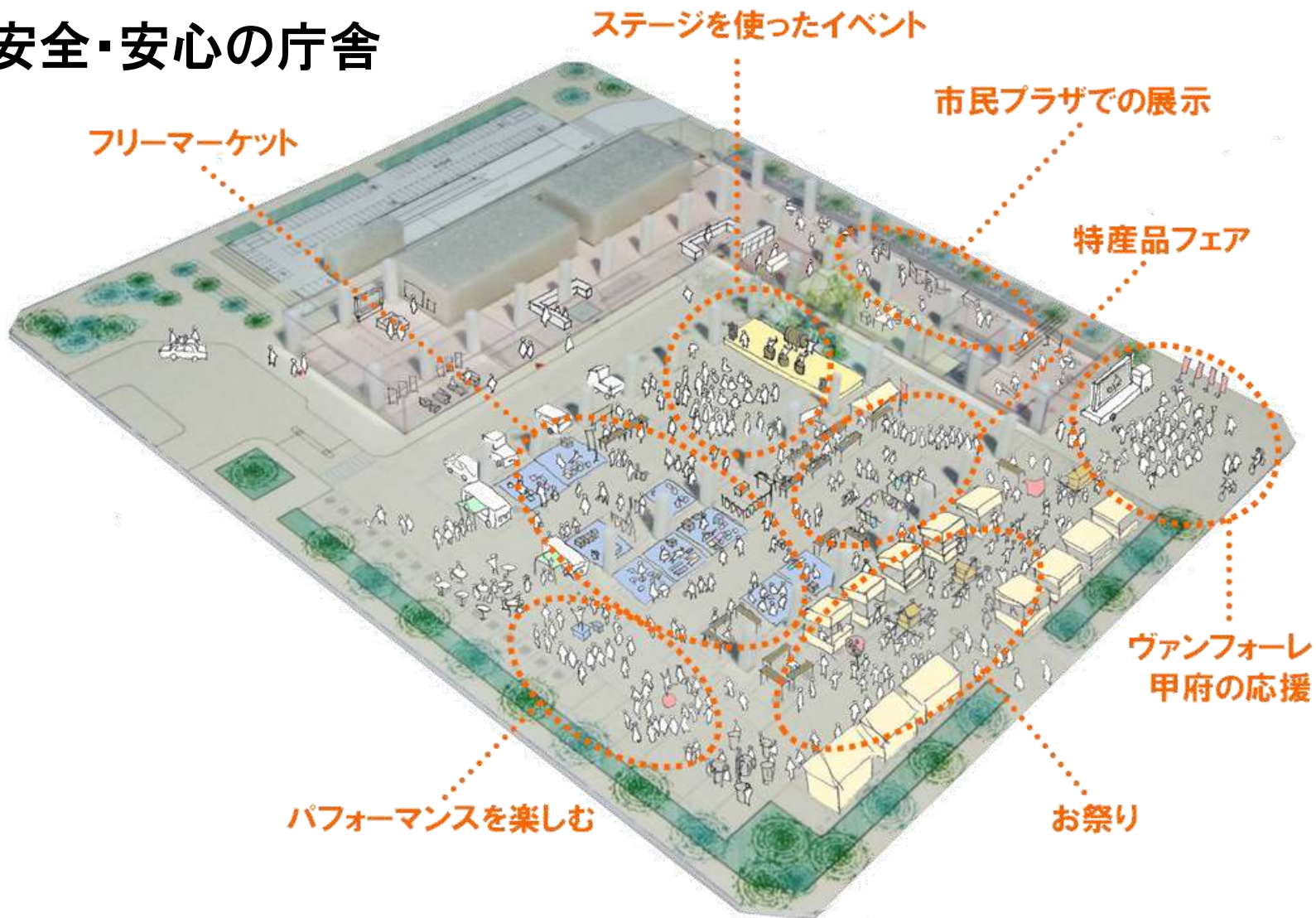


おもてなし

⇒市民活動の拠点として

⇒わかりやすくつかいやすいユニバーサルデザイン

⇒安全・安心の庁舎









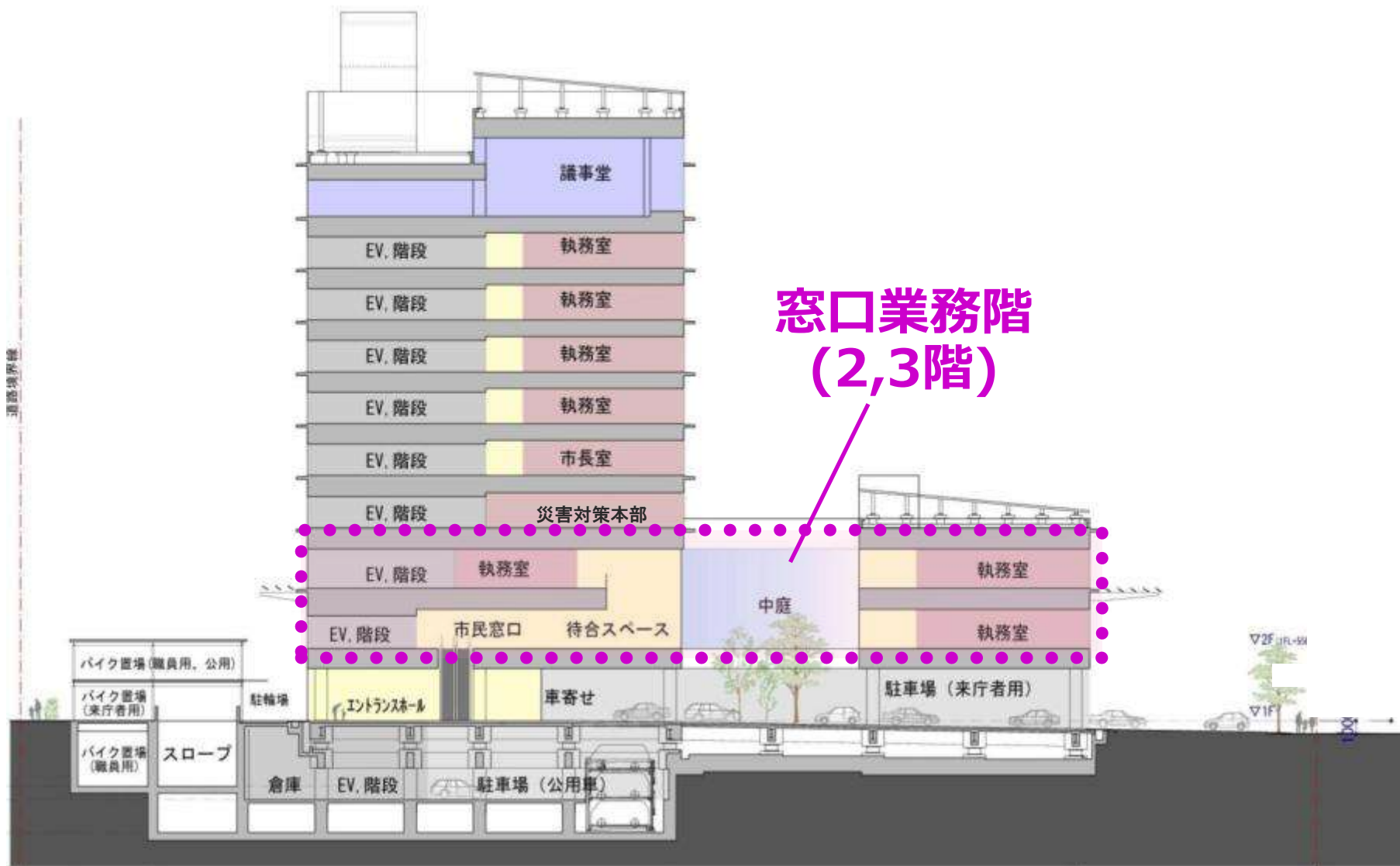




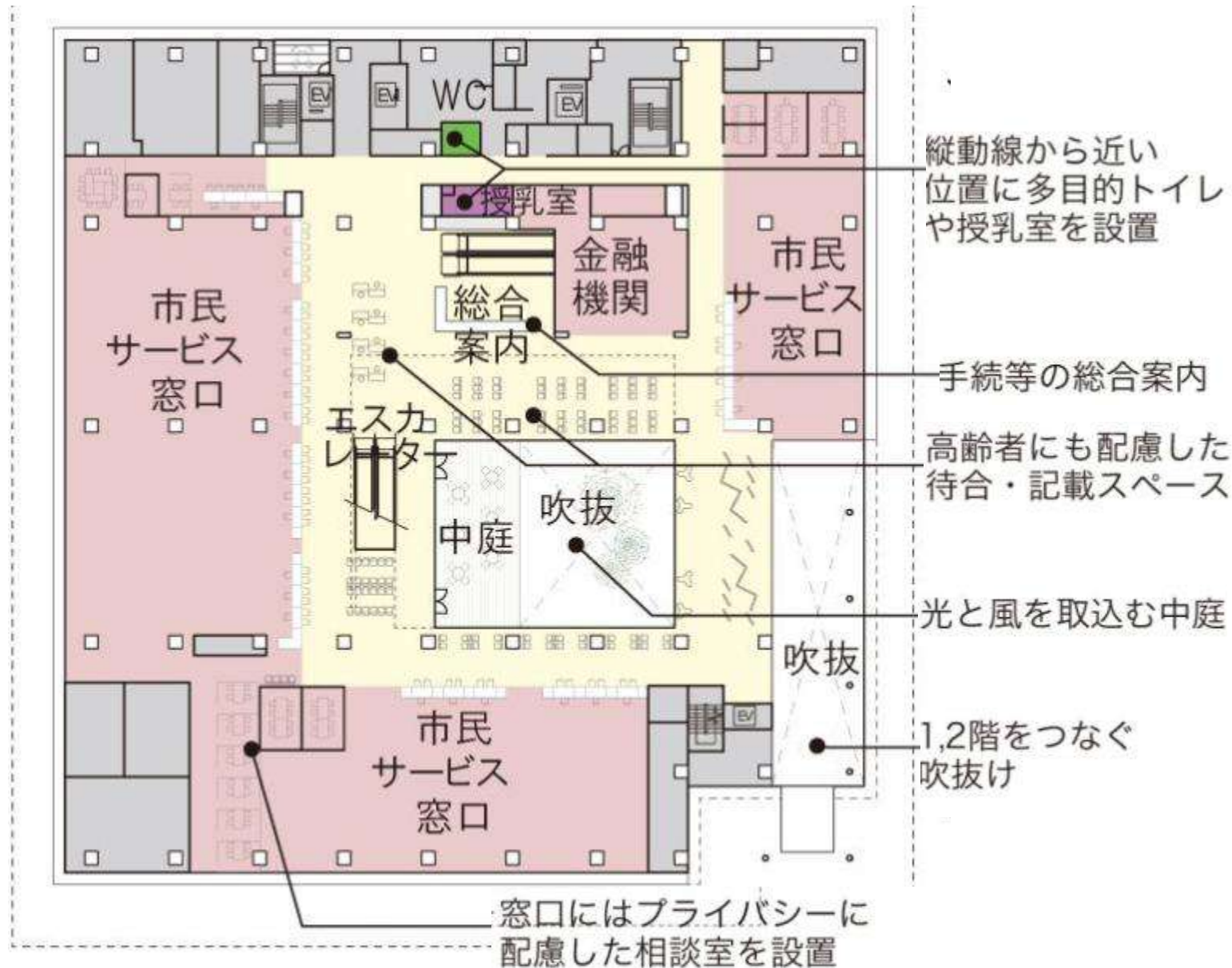




窓口業務は2,3階

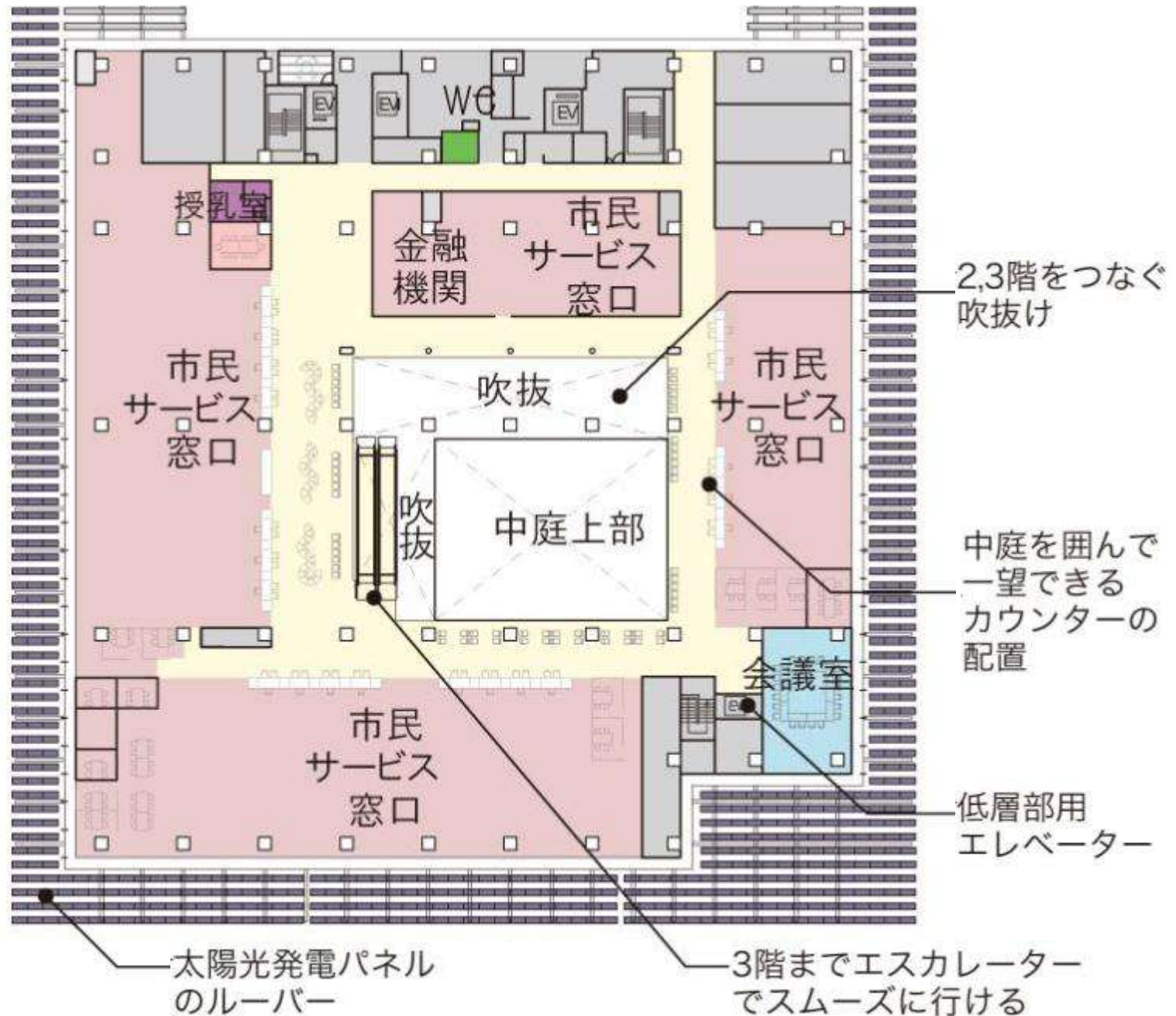


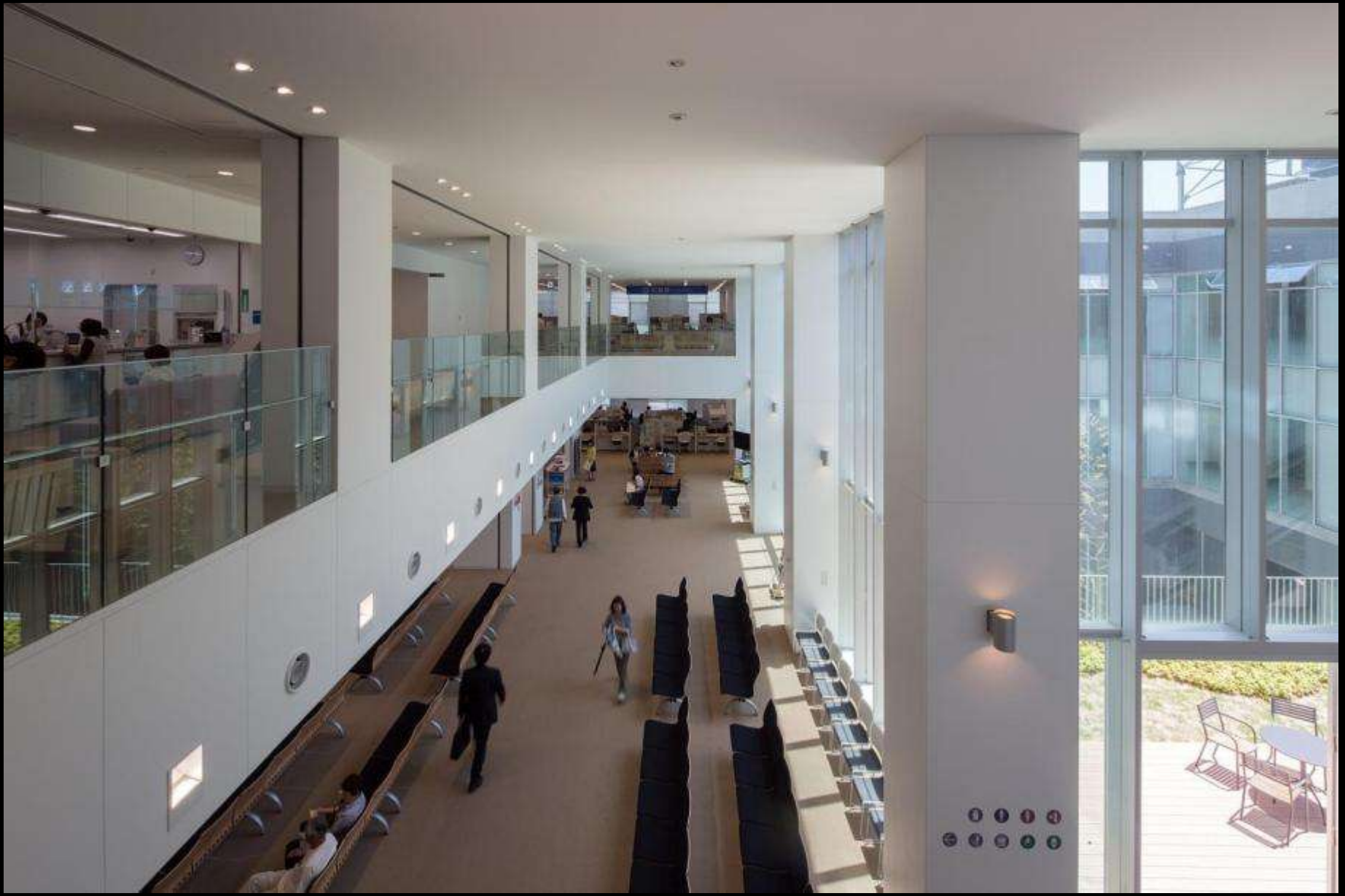
2階：中庭を中心に口の字に回遊性のある窓口空間





3階：中庭と吹抜けにより2階とつながる窓口空間





基準階

オープンで
フレキシブル
な執務空間

セキュリティラインの外の
会議室は一般開放が可能



休日開放

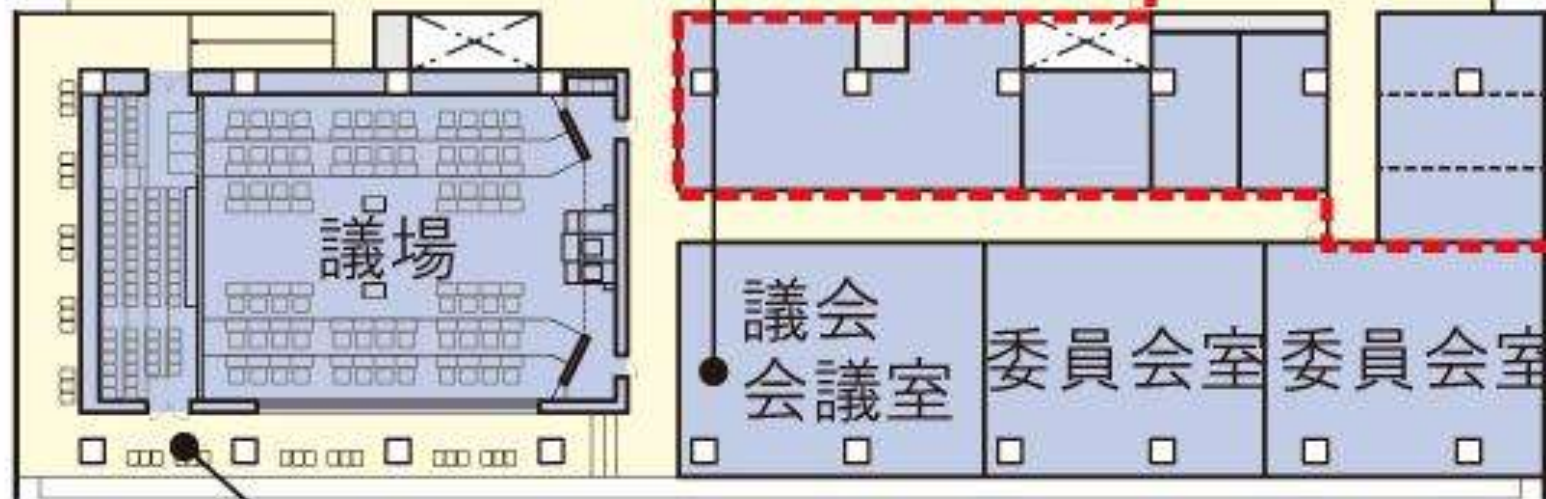
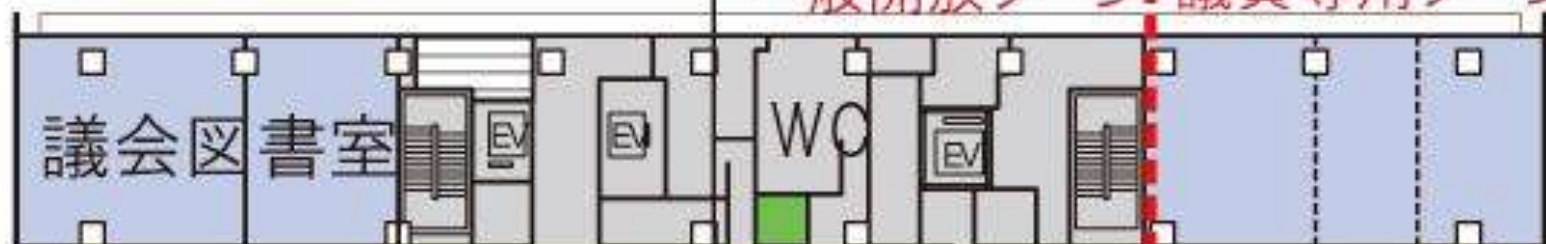
セキュリティ
ライン

執務室

10階 議会フロア

議会会議室・委員会室は
市民も利用できる

一般開放ゾーン 議員専用ゾーン



セキュリティ
ライン

甲府周辺の山並みが楽しめる
展望ロビー





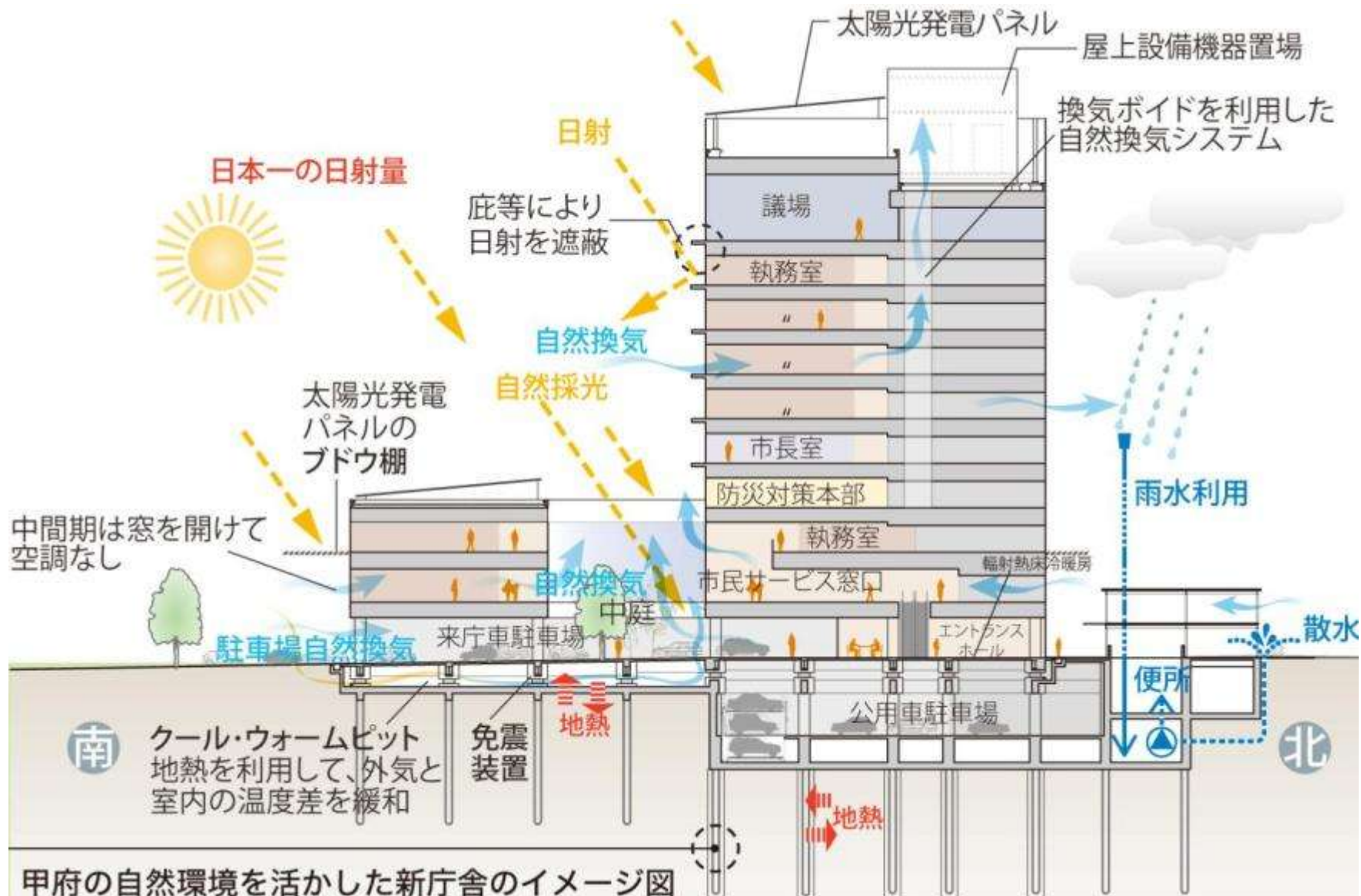
議場傍聴席

自然エネルギーを活用した庁舎

省エネルギー性・快適性を追求した庁舎

災害に強い庁舎

導入した省エネルギー技術



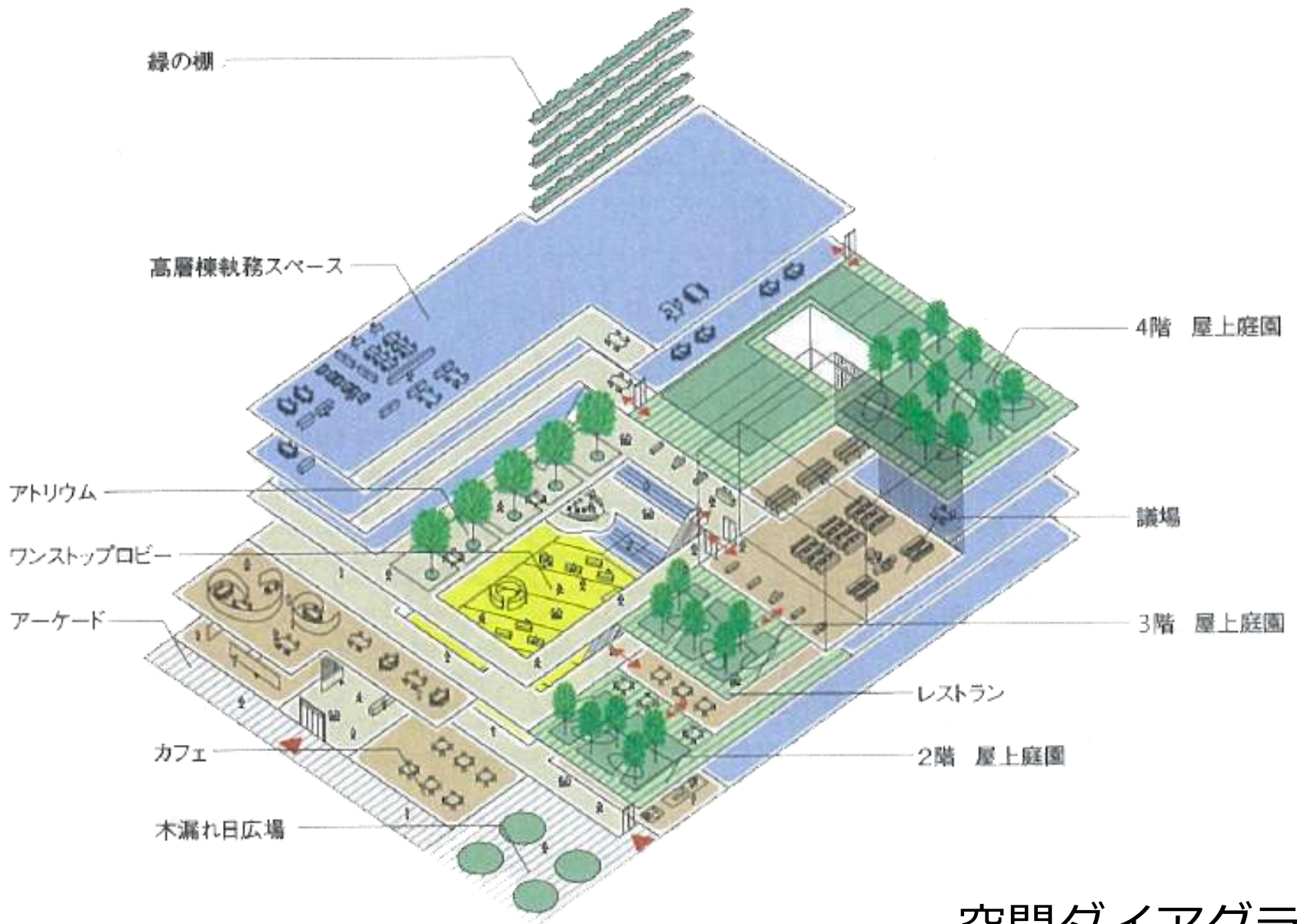


②町田市庁舎



外観

市民利用と庁舎機能の接する範囲を大きく：広いパブリックスペース



空間ダイアグラム

市民利用と庁舎機能の接する範囲を大きく：広いパブリックスペース



エントランスロビー





通常時
町田市庁舎



茶会と
ピアノコンサート

③長岡市庁舎



中土間



市民協働の拠点：高い稼働率は、ソフトとハードの両面での対応から



市民協働スペース

外から見える
身近な議場



傍聴者数の増

傍聴者は少数
だったのが
新たな議場では
傍聴席が満席の
時も！



④富岡市庁舎

「富岡市まちづくり計画」を策定し、その中で
市民・事業者・行政の協働の体制方針を示している。

市民・事業者・行政の協働による事業の推進体制

